

2026年10月6日

NTT東日本株式会社 宮城事業部

NTT東日本グループ「TOHOKU DX GATEWAY 2026」に出展

～自治体と取り組むオンライン診療・道路台帳デジタル化・自治体DXを紹介～

NTT 東日本株式会社 宮城事業部（執行役員宮城事業部長 平井光太郎、以下「NTT 東日本」）およびNTT ME 株式会社（代表取締役社長 池田敬、以下「NTT ME」）は、2026年10月20日（火）に仙台国際センター展示棟で開催される自治体向けDX展示会「TOHOKU DX GATEWAY 2026」に出展します。本展示では、仙台市とのオンライン診療、北海道幕別町とのMMS データを活用した道路台帳デジタル化、山形県山辺町との自治体DX 伴走支援の取り組みをご紹介します。

1. 「TOHOKU DX GATEWAY 2026」の概要

「TOHOKU DX GATEWAY 2026」は、東北全体の自治体DXを促進するとともに、自治体間や民間企業との交流を深めることを目的として仙台市が開催する自治体向けDX展示会です。自治体DXの先進事例やDXソリューションの展示、基調講演、トークセッションなどが実施されます。

日 時 : 2026年10月20日（火）10:00～17:00

場 所 : 仙台国際センター 展示棟

〒980-0856 宮城県仙台市青葉区青葉山無番地

入場料 : 無料

2. NTT 東日本グループの出展内容

(1) 宮城県仙台市×NTT 東日本「診療カーによるオンライン診療の推進」

2023年11月より、仙台市の「防災環境“周遊”都市・仙台モデル推進事業」の一環として、D to P with N型のオンライン診療事業を展開しています。

会場では、実際に診療で使用している診療カーや医療機器、通信機器等を展示いたします。

※D to P with N型オンライン診療：医療機器等を搭載した車両に看護師が同乗し、

患者の診療補助を行いながら、遠隔地の医師がオンラインで診察を行う診療方式



出展詳細： [仙台市×NTT 東日本 | TOHOKU DX GATEWAY 2026](#)

(2) 北海道幕別町×NTT 東日本「MMS データを活用した道路台帳整備・業務高度化」

設備点検時に取得した MMS データを活用した道路台帳のデジタル化を推進しています。

会場では、画像・3D 点群データと AI を活用したインフラ劣化判定や、インフラ管理データを一元管理できるインフラデータプラットフォームを展示し、道路管理業務の効率化・高度化に向けた取り組みをご紹介します。

※MMS：カメラや測位機器を搭載した車両で、道路や周辺設備の画像・位置情報を取得するシステム

出展詳細：[幕別町×NTT 東日本 | TOHOKU DX GATEWAY 2026](#)

(3) 山形県山辺町×NTT 東日本グループ「一気通貫で支える！自治体 DX 伴走支援」

自治体 DX の推進に向け、課題の抽出から施策の実行・定着までを一気通貫で支援する伴走型サービスを展開しています。DX 研修や業務の可視化、業務改革（BPR）、補助金活用支援などを通じて、自治体職員とともに持続可能な DX 推進体制の構築に取り組んでいます。

会場では、山辺町職員と NTT-ME が連携して進めた DX 推進の実践事例について、取り組み内容や成果、推進のポイントをご紹介します。

出展詳細：[山辺町×NTT 東日本グループ | TOHOKU DX GATEWAY 2026](#)

3. 今後の取り組み

NTT 東日本グループは、「TOHOKU DX GATEWAY 2026」への出展を通じて、自治体や地域の皆さまとともに、デジタル技術を活用した地域課題の解決や住民サービスの向上に取り組み、東北地域の持続的な発展に貢献してまいります。

4. 【参考】NTT 東日本グループ出展位置図

